

～発見！！上下水道局海外プロジェクト vol2.～

## カンボジア プノンペン環境学習で紙芝居



北九州市は、カンボジアでの国際貢献として環境教育に力を入れている。現在、首都プノンペンでは、街の水路にはゴミの投棄が絶えない。「きれいな環境を私たちから」をキャッチフレーズに現地の小学校へ環境教育の授業を組み入れてもらうように働きかけている。

教材は、子供たちにわかり易いように「紙しばい」。地元で大人気のアニメキャラクター「ワッティー」と「インディ」がゴミのポイ捨てをやめようと呼びかける。

アニメには伝える力がある。このアニメーションを制作したのは、2015年から北九州市で起業している漫画プロダクション「株式会社COLT」。若きクリエイターたちが、「TOKIWA創」プロジェクトと銘打って、イベントやアニメコンテンツの共同制作をプロデュースするなど新しい仕組みを目指している。

今回、海外向けに初めて‘紙しばい風のアニメ’を制作し、環境保全の重要性や下水道の効果などを、わかり易く説明している。